

豊橋の教育

(5) 市高と豊橋家政で育むもの

地方分権の時代を迎え、各自治体では、地域の要望に沿った特色ある教育が創られつつあります。豊橋市でも「特色ある教育」を積極的に推進しています。このコーナーでは豊橋の教育の取り組みを12回シリーズで紹介します。

豊橋市には、県立や私立高校のほかにも市立高校と専修学校があります。今回は全国的にも特徴的な「市高」と「豊橋家政」の2校での教育活動を紹介いたします。

年齢制限がなく意欲のある方を受け入れる豊橋高等学校

昭和2年、東田町に勤労者を対象とする夜間課程校として市立商業専修学校が設立されました。昭和41年に現在の東郷町へ移転、翌年市立高等学校から市立豊橋高等学校へと校名変更し、現在まで市高の愛称で親しまれています。

〇弱い立場にあった生徒を支援する学校

（昼間定時制課程（普通科）と夜間定時制課程（普通科・商業科））があり、約600人の生徒が在籍しています。60歳代の生徒も在

籍しており、「学び直し」をした意欲のある方に対して門戸を開いています。また、定時制の卒業年数は通常4年ですが、3年間で卒業ができるようになっています。

〇全国大会で活躍している部活動
全国大会で活躍している卓球部を始め、陸上部などの運動部、美術部や音楽部などの文化部など12の部があり、活発な活動を行っています。

〇地域に開放される学び舎
市内在住の方を対象に「パソコン」「ポルトガル語」「書道」「茶道」を社会人講座として開設しており、地域住民とのつながりを築く機会となっています。

〇卒業後もつながる市高の輪
卒業生は8千人にもおよび、全国さまざまな分野で活躍してい

ます。市高ならではの幅広い年齢層の友人関係は、卒業後仕事をししていく上で良き相談相手となっています。



パソコン実習のようす

調理師養成施設の指定校 家政高等専修学校

明治38年に設立された渥美郡老津村立老津補修学校は、昭和30年の老津村と豊橋市との合併で豊橋市立高等家政学校となりました。

した。昭和51年に現在の家政高等専修学校と校名変更しました。また、卒業と同時に大学入学資格を得られ、幅広い進路を選択できます。



調理師を目指して調理実習

〇豊橋家政のめざすもの 個が輝き、夢がかなう

公立の高等専修学校としては、全国唯一の調理師養成施設の指定校であり、卒業と同時に調理師免許を取得できます。また、1年生から週12時間、和・洋裁の授業を行います。2年生から和・洋裁は選択制となり、より高度な作品制作に挑みます。卒業式には、生徒が自分で作った着物やドレスで出席しています。さらに、茶道、華道の授業では

礼儀作法を習得しています。



手作りの衣装で臨む卒業式

〇地域に愛される学校

教育活動を一般公開している「家政文化祭」では、生徒の作品展や模擬店が開かれ、毎年多くの市民が訪れます。今年、11月17日(土)に開催予定されているので、ぜひ、ご来場ください。

〇専門教育を活かした進路へ
卒業生は、習得した技能を活かして、服飾や調理関係を中心とした一般企業や大学、専門学校へ就職、進学しています。

問合せ 豊橋市立豊橋高等学校
(東郷町) 62・0278、豊橋市立家政高等専修学校(老津町) 西高縄 23・0127

情報ひろば

催し情報

楽しむ



おはなしのへや

おはなしのへや
 日程など 左表 対象 幼児・小学生と保護者 内容 ボランティアによる紙芝居や絵本の読み聞かせ 参加料 無料 問合せ 中央図書館 (☎31・3131)

おはなしのへや 時間は各40分

とき	ところ
9月1日(出)午前10時30分	南稜地区市民館(大清水町字彦坂)
9月8日(出)午前10時30分	二川地区市民館(大岩町字東郷内)
9月8日(出)午前11時	牟呂地区市民館(東脇二丁目)
9月8日(出)午前11時	中部地区市民館(東松山町)
9月15日(出)午前11時	東陵地区市民館(牛川町字乗小路)
9月15日(出)午後3時	市民文化会館(向山大池町)

自然に親しむ親子のつどい

自然に親しむ親子のつどい
 とき 9月23日(祝)午前9時30分〜午後2時30分 ところ 少年自然の家伊古部町字下り 対象 小・中学生と保護者 内容 動物の形をした動く鉛筆立てを作ります 定員 35人(申込順) 参加料 1人600円(食事付) 持ち物 タオル、軍手 申し込み 8月28日午前8時30分から少年自然の家(☎21・2301)

ワークショップ 木で動物をつくらう

ワークショップ 木で動物をつくらう
 とき 8月26日(日)午前10時30分〜正午(随時参加可) ところ 視聴覚教育センター(大岩町字火打坂) 対象 どなたでも(小学3年生以下は保護者同伴) 内容 電動ノコギリで切り抜いた木の板をみがいて色づけします。作品は持ち帰ることができません 講師 サイエンス・ボランティア 参加料 無料 申し込み 不要 問合せ 地下資源館(☎41・2833)

星空観望会 皆既月食を楽しもう

星空観望会 皆既月食を楽しもう
 とき 8月28日(火)午後6時30分〜8時30分(雨天・曇天の場合中止。中止は当日午後4時に判断。地下資源館ホームページ(<http://www.toyohakugr.jp/chika>)電話でお答えします) ところ 地下資源館屋上(大岩町字火打坂) 対象 どなたでも(中学生以下は保護者同伴) 内容 満月が欠けたまま東の空から昇る赤銅色の皆既月食を観察します 参加料 無料 その他 屋上に座るためのシートやクッションを持参しズボン着用 申し込み 不要 問合せ 視聴覚教育センター(☎41・3330)

二川宿本陣まつり 菊の節句展〜重陽〜

二川宿本陣まつり 菊の節句展〜重陽〜
 とき 9月1日(土)〜9日(日) 午前9時30分〜午後5時(入館は午後4時30分まで。月曜休館) ところ 二川宿本陣資料館(二川町字中町) 内容 9月9日の重陽の節句は、菊の節句ともよばれ、江戸時代までは菊酒を飲み、栗を食べ、菊にかぶせた綿の露で体をぬ

ぐつて長寿を願う節句として親しまれていました。菊のきせ綿や、重陽の節句に子どもたちが遊んだオカヅラ人形などを飾り、重陽の節句を再現します 入館料 一般・大学生400円、小・中・高校生100円 問合せ 二川宿本陣資料館(☎41・8580)



菊の節句

総合防災訓練

総合防災訓練
 とき 9月1日(土)午前9時〜11時30分 ところ 船渡ふ頭(明海町地内) その他 市内8か所の消防署などや同報

無線(市内一斉通報用)で訓練のためのサイレンを鳴らし、午前8時30分/警戒宣言発令時のサイレン(サイレン約45秒、約15秒休止、サイレン約45秒)、午前9時頃/津波警報発表時のサイレン(サイレン約3秒、約2秒休止の繰り返し) 太平洋・三河湾沿岸部のみ) 問合せ 消防救急課(☎51・3101)

三河港船上セミナー

三河港船上セミナー
 とき 9月12日(水) 集合・解散 集合は午前10時にカモメリア(ポートインフォメーションセンター・神野ふ頭町)。解散は午後2時頃 行程 田原マリーナ(乗下船)、船上セミナー(昼食)、カモメリア(自由見学) 対象 どなたでも(乳幼児の同伴、船酔いする方はご遠慮ください) 内容 見学をとおして三河港への理解を深めます 定員 45人(抽選。9月4日までに通知) 参加料 無料 持ち物 昼食、飲み物、筆記用具 申し込み 8月30日(必着)までに返信先明記の往復はがきで参加者全員の住所・氏名・年齢・職業・電話番号を港湾活性課(〒441-8075 神野ふ頭町3-29 ☎34・3710)